

枚方テニスリーグ 2019 ルールブック



枚方市テニス協会

<http://www.hat.hi-ho.ne.jp/hirakata-tennis/>

枚方テニスリーグ2019 ルールブック 目次

ページ	項目
P3	JTA TENNIS RULE BOOK2018でのセルフジャッジの改正について
P4	代表者の役割について
P4	試合の計画について
P4	試合費用の負担について
P5	オーダー交換の方法について
P5	中断後のオーダー交換の方法について
P5	試合当日の試合数変更について
P6	試合当日の遅刻について
P6	代表者の個人登録について
P7	代表者の変更について
P7	選手の個人登録について
P7	選手の個人登録もれについて
P8	リーグ戦の二重登録選手について
P8	昇格・降格について
P9	試合進行について
P10	ダブルスでの判定について
P10	クレーコートでの判定について
P11	フットフォールトについて
P11	コーチングについて
P12	けいれん、けがの処置について
P13	枚方テニスリーグ2019<開催要綱>

※ 枚方市テニス協会のことを、「協会」、と略して表記しています。

※ 枚方テニスリーグのことを、「リーグ戦」、と略して表記しています。

枚方テニスリーグ2019 ルールブック編集責任者
枚方市テニス協会 リーグ戦担当

JTA TENNIS RULE BOOK2018のセルフジャッジの改正について

2018年のテニスのルール改正におきまして、セルフジャッジの方法が一部変更されました。そのため、枚方リーグのセルフジャッジのやり方もルール改正に合わせて変更となります。

2018年のセルフジャッジの主要な改正部分を以下に記述します。

《ジャッジするコートと人》 ※ルールブック 61ページ 14)参照

- ①アウト、フォールト、グッドは、ネットから自分側のコートで自分側のプレーヤー・チームのいずれか。(従来通り)
- ②ネット、スルー、タッチ、ノットアップ、ファールショットは、自分側・相手側のコートで、両プレーヤー・チームのいずれか。
 - 1) ネットとは・・・
 - サーブがネットに触れて越えたこと。
 - サービスのレットのコールはレシーバーがコールする
 - レットはネットして正しいサービスコートに入った場合に発生します。
 - 2) タッチとは・・・
 - ボールが身体に触れたこと。
 - ラケットや身体がネットに触れたこと。
 - ボールがラケットにかすったこと。
 - 3) ファールショットとは・・・
 - 故意の二度打ち。
 - オーバーネット。

今までは、タッチ、ノットアップ、ファールショットは自己申告限定でしたので、異なった判定の場合には、双方話し合いの上納得して試合を進めて下さい。

《ミスジャッジ》 ※ルールブック 62ページ 17)参照

ミスジャッジを自らただちに訂正した場合、1回目はレットで2回目以降失点となります。

「1回目のミスジャッジ＝故意でない妨害」

「2回目以降のミスジャッジ＝故意の妨害」ということで理解下さい。

アウト、フォールトのミスジャッジもネット、スルー、タッチ、ノットアップ、ファールショットのミスジャッジも同様に扱われます。

ルール改正については、まだまだ改正されたばかりで、理解が及ばないところもあるかと思いますが、皆さんには、ルールについての情報を逐次報告してゆく予定です。

代表者の役割について

リーグ戦の代表者は、どんなことをすればよいですか？

自主運営方式のため、チーム代表者には以下の役割があります。

- (1) 自チーム選手が、いつ試合に出られるのか、予定を把握しておく。
- (2) コートの手配、ボールの購入

使用ボールは、JTA 公認球とします。

JTA 公認球 (2018.1.1 現在)

ダンロップスポーツ:「DUNLOP FORT」「SRIXON」「BABOLAT FRENCH OPEN ALL COURT」

ブリヂストン:「ブリヂストン・XT8」

ウイルソン:「US OPEN EXTRA DUTY」「WILSON TOUR STANDARD」

HEAD:「ATP」

PRINCE:「プリンスボール」

コネックス:「TMP80」

- (3) 相手チーム代表者と、日程、試合数、会場、ボール・コート代負担の事前打ち合わせ。
- (4) 試合当日、相手チーム代表者とあいさつ後、
 - ① 選手紹介 (対戦順の選手名を記載した用紙の交換=オーダー交換)
 - ② ボールの交換時期 (セットごと交換、最終セットのみ交換、交換しない等)の確認
 - ③ 第2セット終了後、10分間の休憩をとるか、とらないかの確認
 - ④ 天候不順なときは、雨天時はどうするのか、試合開始前に打ち合わせ
 - ⑤ 試合終了後、対戦結果の確認
- (5) 全試合終了後、結果報告書 [代表者用] (HP からダウンロード可)を作成して、幹事チームへ報告
- (6) 幹事チームの代表者は、結果報告書 [幹事用] (HP からダウンロード可)を作成して、協会へ報告 (結果報告書 [代表者用]と併せて)

(2005/06/18 追加) (2019/04/15 追加)

試合の計画について

リーグ戦の試合を計画したいが、注意することは？

- (1) まず、試合コートの確保！
- (2) 相手チーム代表者へ、確保したコートについて、日程と会場、面数等の連絡
- (3) 自チーム選手へ試合出場の要請
- (4) 相手チームとの打合せで、試合数の確定。

相手チームから、「コートを確認したので、試合しませんか？」と連絡が入ったら、必ず、返信するようにしてください。特に、自チーム選手の都合が悪く、試合を組めないときは、早めに「試合ができない」ことを、相手チームへ連絡すること。

(2006/06/17 追加)

試合費用の負担について

コート代とボール代の負担について、どうしたらよいですか？

通常は、コートを手配していないチーム(ビジターチーム)が、ボールを準備するようにしてください。

ただし、ボール代金に比べて、コート代金の負担が大きい場合には、試合前に代表者同士で話し合っ、コート代、ボール代の費用を折半してください。

コート手配の係る経費(交通費・人件費等)は含めないでください。ボールも手配した側の価格で折半してください。

(2003/04/20 追加) (2004/05/15 追加)

オーダー交換の方法について

1日3試合を消化できないときは、オーダー交換を、どうしたらいいですか？

原則1日に3試合ですが、1日1試合、2試合と消化しても、かまいません。

いずれにしても、オーダー交換は、その日の試合分を、試合直前に交換すること。

オーダー交換後、選手の変更は、認められません。

ただし、雨天等により試合日程が変更になる場合には、次回の試合当日に、改めてオーダー交換(メンバー変更は可能)を行うこと。

(2003/04/20 追加) (2006/06/17 追加)

中断後のオーダー交換の方法について

オーダー交換し、試合が始まった後に、雨天などで中止となった場合、継続方法は？

原則的には、同じ選手で再試合していただき、中断したポイントから再開する。

ただし、選手の都合により、同じ選手での再試合ができない場合、新たな試合として実施する。

中止になる可能性がある場合は(予想される)、トラブルをさけるためにも試合前に再試合の場合どうするか、相互に確認の上、実施してほしい。

(2004/05/15 追加)

試合当日の試合数変更について

試合当日になって、相手チームが選手を揃えられないケースは、どうなるのか？

例えば、代表者同士打ち合わせのうえ、1日3試合の計画をしたものの、当日になって相手チームの選手が2組しか来なかった場合、相手チームの3試合目は 06,06 の棄権負けとなります。自主運営を前提としているリーグ戦では、協会として、具体的に何日前までは、変更可能などとは決めていません。

試合日以前に、1度変更したチームは、ペナルティであるとの認識を持っていただき、次回の調整には快く応じるなど真摯に対応していただきたい。

なお、メールでのやり取りの場合、メールを見ていなかったなど相互確認のトラブルもあるので、注意をお願いしたい。

(2004/05/15 追加)

試合当日の遅刻について

自チーム側でコート代金を負担しているときに、相手チームが、試合会場に大幅に遅刻してきた。テニス協会では何かペナルティを設定してもらえないか？

原則的に、お互いに待てる時点までは、待っていただき、リーグ戦を楽しんでいただきたい、というのが協会の方針です。

例えば、一部選手が開始時間に間に合わない場合は、オーダー交換前に急遽出場の順番を変更する、追加コート代金を負担する等、代表者サイドで工夫する余地があります。

リーグ戦で選手のみで参加する(代表者不在で)ときは、試合当日の参加選手の携帯電話番号を交換しておいてください。

質問のような、限定的な状況にのみ、遅刻についてルールを設定します。

- ① 自チームがコート代金を負担(全額又は折半)している。
- ② 自チーム選手は、全員揃っていて、試合会場でプレーできる状態にある。
- ③ 約束の開始時間になっても、相手チーム選手が揃わない、又は現れない。
- ④ 相手チームは、出場の順番変更によるオーダーを作れず、試合開始できない。

この時点で、相手チームへ連絡をとり、あとどのくらいの時間で試合会場へ到着できるのか、確認してください。

到着までの時間に拘わらず、相手チームへの連絡後、自チーム代表者又は選手の時計で、以下の通り処理してください。

<遅刻した選手の扱い> ※あくまでも参考です。

15分を超える遅刻をした場合、ノーショウとなり、スコアは、06,06。

また、数回連絡しても、相手に連絡がつかない場合は、その時点から時間を計測してください。

(2018/04/01 改訂)

代表者の個人登録について

リーグ戦の代表者をしたいが、今年度、別の団体名で個人登録済みです。
代表者は、リーグ戦のチーム名と同じ団体名で個人登録する、必要がありますが、どうしたらよいですか？

質問のとおり、代表者は、リーグ戦のチーム名と同じ団体名で個人登録(500円)する、必要があります。

協会の個人登録制度は、選手が一つの団体に所属することが原則です。

したがって、既に別の団体で登録している場合、個人登録の変更をしてください。

登録変更する場合、処理方法は以下の2パターンになります。

- ・ 所属団体名を変更する…所属変更することを協会メールで連絡してください。
- ・ 新規チーム登録する…新規チーム名を団体登録(無料)してください。同時に所属変更することを協会メールで連絡してください。

(2005/06/18 追加)

代表者の変更について

リーグ戦申込後、代表者を、都合により、変更したいが、どうしたらよいですか？

協会 HP メールを利用して、代表者変更と連絡先等をお知らせください。

また、同一部(ブロック)の代表者にも御連絡ください。

(2005/06/26 追加)

選手の個人登録について

代表者以外の選手は、リーグ戦のチーム名で個人登録しないといけませんか？

代表者以外の選手は、今年度既に個人登録済みであるか、リーグ戦申込と同時に個人登録していれば、参加資格があります。要綱のとおり、選手の登録団体については、リーグ戦のチーム名でもいいし、他の登録団体で登録してもよい。

(2005/06/18 追加)

選手の個人登録もれについて

リーグ戦申込後、テニス協会の今年度の個人登録していないことに気づきました。

リーグ戦説明会の時を最終として個人登録をお願いします。

協会を確認できた、未登録選手については、事前にチーム代表者へ連絡しますので、同様にリーグ戦説明会の時を最終として選手登録をしてください。

(2005/06/18 追加)

リーグ戦の二重登録選手について

リーグ戦申込後、選手本人に確認したら、他のチームからも頼まれて、リーグ戦の申込を了解したと聞きました。どうしたらよいですか？

2つ以上のチームから、リーグ戦の選手として協会へ申し込んだ場合(これをリーグ戦の二重登録選手とよんでいます)、以下のとおり対処してください。

二重登録選手の存在が、リーグ戦出場前にわかった場合、どちらのチームへ所属するのか、チーム代表者同士で決めていただき、その結果をテニス協会メールにて御連絡ください。テニス協会から、所属リーグ代表者へその結果を通知します。二重登録選手は、リーグ戦開始時点で解消しますので、速やかに報告をお願いします。

要綱に記載のとおり、記載選手以外の選手が出場した場合は、その試合だけでなく、所属している部あるいはブロックで全試合失格負け(0勝5敗)とする。

(2018/04/18 追加)

昇格・降格について

昇格・降格については、どうなりますか？特に9部からの昇格について、教えてください。

① 各部とも、上位2チームは上部へ、下位2チームは下部へ

② ただし、4部と8部は各ブロック1位チームのみが上部へ、下位2チームは下部へ

次年度の1～8部については上記のとおり、原則、下位2チーム降格を優先して処理し、その後、上位2チームを昇格させます。また、上位部で申込がなく、欠員が生じた場合、勝率が最もよいチームを追加昇格させます。

9部は、毎年、新規チームや廃止チームが多数あり、チーム総数に変動が激しいため、1～8部の構成と違って、ブロック数や1ブロックあたりのチーム数(6チームが基本)も毎年変動しています。

2004 年度までは、ブロック1位チームによる決勝トーナメントの結果により、8部昇格を決定していたため、ブロック1位でも昇格できないチームがありました。そこで、2005 年度からは決勝トーナメントを廃止し、8部昇格への壁が低くなるよう工夫しています。

9部については、各ブロック優勝チームは、勝率上位順に、8部昇格確定となります。

次に、6チーム構成のブロック2位チームのうち、勝率上位順に、8部昇格となります。

さらに、8部に空席がある場合、6チーム未満のブロック2位を昇格させます。

(2005/06/26 追加)

試合進行について

試合を開始・進行するときに、特に注意することは何ですか？

選手の皆さんには、試合進行について、以下の通り確認してください。

(1) 試合の開始前にしておくこと。

- ① ネット中央の高さを、91.4 cmに調節する。
- ② ウォームアップの前にトスをする。
- ③ トスの勝者は「サーバー又はレシーバー」「エンド」「相手に選ばせる」の1つを選べる。

(2) 試合開始後に注意すること。

- ① サーバーは、スコアを相手に言ってから、サービスをすること。
- ② 各セット第1ゲーム終了後、とタイブレーク中は、エンド交代時の休憩(90秒)をとれません。
- ③ サーバーがサーブしようとするとき、レシーバーのパートナー(は自コートどこに立っても良いが)が、ネットの中央あたりに立ってラケットを動かしたり、体を上下左右に激しく動かしたりする行為は、「スポーツマンシップに反する行為」とされています。ただし、リーグ戦では、判定する審判がないので、こういった行為が行われた場合、代表者同士で話し合ってください、注意を受けた側の選手も、ルール違反行為であることを、よく認識していただき、フェアプレーの精神で正々堂々と試合しましょう。
- ④ プレー中に、プレーゾーンに、他コートからボールや人の侵入があれば、いつでも、どちらの選手でも「レット」とコールして、プレーを停止できます。
 - ・ 停止後、ボールがINの場合…第1サービスからやり直し。
 - ・ 停止後、ボールがアウト又はフォールトの場合…そのままの判定。
 - ・ 停止後、ボールがエース(返球できない)の場合…そのままの判定。
- ④のプレーゾーンとは、後ろは、ベースラインからバックフェンスまで、横は、サイドラインからサイトフェンス又は(サイドフェンスがないときは)横へ3.66mまでのゾーンを言います。
- ⑤ 第2サービスのモーションの前に、足元へ隣のコートからボールが転がってきた場合、妨害されたとは判断しない。

ただし、サーバーが第2サービスのモーションに入った後に、ボールが入ってきた場合、プレーを妨害されたとして、第1サービスからポイントをやり直してください。

静止状態に入る前に、ボールが進入した場合は、そのまま第2サービスとなります。
- ⑥ プレー中に相手が、ラケット以外の持ち物(ボール、帽子等)を落とした場合、直ちに「レット」とコールして、上記のとおり処理してください。

ただし、ダブルスパアとして2度目に落とした場合、失点となります。

相手コートへ持ち物を落とした場合は、即失点となります。

ポイント終了後に、落とし物に気づいた場合は、持ち物を落とさなかったことにしてく

ださい。

ラケットを落としたときと、シューズが脱げたときは、プレー続行となります。プレー続行の理由は、落としたプレーヤーにとって明らかに不利だからです。

- ⑦ 各セット終了後、休憩(120秒)してください。
 - ・ ゲーム数の合計が奇数なら、エンド交代して次のセットへ。
(タイブレークは76となり、必ずエンド交代して次のセットへ)
 - ・ ゲーム数の合計が偶数なら、次のセット第1ゲーム終了後、エンド交代する。
- ⑧ タイブレーク第1ポイントのサーバー側は、次のセット第1ゲームのレシーバー側となります。
- ⑨ セットが変われば、パートナー間で、サーブの順番やレシーバーのサイドを交代してもよい。

(2005/06/18 追加) (2005/06/26 追加)

ダブルスでの判定について

相手選手がそれぞれ、異なる判定をしました。どうなりますか？

ダブルスのときの判定とコールは、1人の選手が行えば成立する。しかし、ペアの判定が食い違った場合は、そのペアで失点となる。ただし、ネット、ストラップまたはバンドに触れたサービスを、一方が「フォールト」とコールしたが、パートナーが「レット」とした場合は、「(サービスの)レット」となる。

(2005/06/18 追加)

クレーコートでの判定について

クレーコートでは、ボールマークの確認を要求できますか？

クレーコートでの試合のみ、相手選手にボールマークの確認を要求できます。必要であれば、相手コートへ行って、ボールマークを見てもよい。ただし、自チームと相手チームが示すボールマークの位置が異なる場合や、マークが残っていない場合は、最初のコールが成立する。クレーコート以外では、ボールマークのチェックを行うことはできない。

(2006/06/17 追加)

フットフォールトについて

相手のフットフォールトには、どう対応したらよいのか？

セルフジャッジでは、選手がフットフォールトをとることはできません。
ただし、ベンチにチーム代表者などいるときは、エンド交代などの折に相手チームへ注意するなどの対応をしていただいても良い。注意された側も素直に應對されたい。相互に注意しあいながら進行していただきたい。

(2004/05/15 追加)

注意したが、相手はフットフォールトをたびたび繰り返すが？

代表者同士で話し合い、お互いに臨時審判を出し合ってください。この場合、基本はセルフジャッジですが、フットフォールトと明らかなミスジャッジについては、臨時審判の判定が最終となります。選手は、その判定に必ず従うことを確認してから、試合再開してください。

S.C.U (Solo Chair-Umpire)は、審判台の1人審判で判定する方法ですが、リーグ戦では、S.C.U を採用せずに、公平を期すため、お互いのチームから臨時審判を出し合い、複数でベースラインや審判台、ネットポスト付近等から、見合うようにしてください。

(2005/06/18 追加) (2005/06/26 追加)

コーチングについて

リーグ戦では、ベンチにコーチを置いたとき、コーチングできますか？

JTA TENNIS RULE BOOK2019 に準じて、セットブレイク又はエンド交代のとき選手へコーチしてもよい。

ただし、第1ゲーム後とタイブレイク中のエンド交代のときはできません。

コーチは各チーム1名のみです。

コーチの交代はいつでも可能です。交代時は、相手コーチに交代することを伝えてください。

コート内には、選手とベンチコーチのみが入れます。それ以外の観客は試合コートの外から応援するようにしてください。**ただし、応援は、節度ある応援をお願いします。くれぐれも示された判定についてクレーム等々を付けないでください。**

(2005/06/18 追加) (2019/04/15 追加)

ただし、リーグ戦では、チーム間の親睦という面を考慮して、お互いのチーム代表者、選手が了解すれば、コート内に観客をいれてもよい。ベンチコーチに関しては、各1名となるよう配慮し、観客はアドバイスしてはいけません。

(2005/06/26 追加)

けいれん、けがの処置について

試合中に、疲労によるケイレンが起きました。どうなりますか？

筋肉ケイレン、事故によるケガ(転んだ、衝突した、逆をつかれた、出血、ねんざ、肉ばなれ等)の場合の待ち時間については、リーグ戦では、対戦相手に迷惑とならない時間とし、試合続行するか、棄権するか、選手自身で速やかに判断しましょう。

<棄権した場合の結果報告書記載例>

A対Bの対戦で、Aが 64.52 リードの場面で棄権した場合、勝者はBとなります。

•報告書記載例は、64.52,RET(報告書下段の詳細報告に記載のこと)

•集計の際は、A 1 64.57,01 2 B として計算してください。

(2003/04/20 追加) (2005/06/26 追加) (2013/6/6 追加) (2015/6/4 修正)